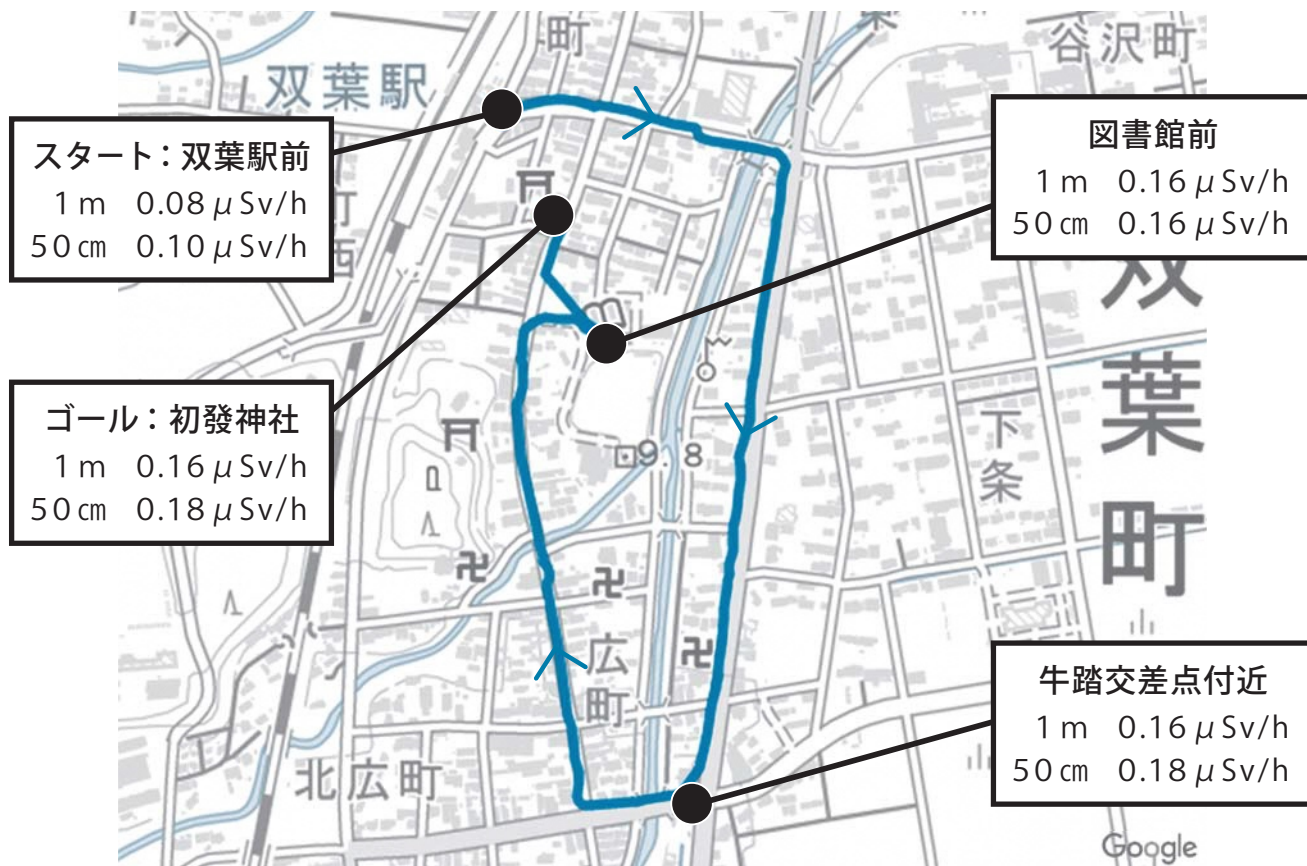


◆ 双葉町の放射線に関する理解への取組について ◆

～ 特定復興再生拠点区域の避難指示解除を迎えて～

双葉町では、令和4年8月30日午前0時に特定復興再生拠点区域の避難指示解除が行われ、復興への歩みを進めています。下記のとおり、JR双葉駅周辺の空間放射線量率を徒歩により測定しました。



- 【測定日(天気)】 8月19日(金) 晴れ
- 【測定時間】 11時04分～11時47分
- 【測定ルート】 双葉駅前 → 国道6号 → 牛踏交差点 → 図書館 → 初發神社
- 【測定機器】 NaIシンチレーション式サーベイメータ (TCS-172)
積算線量計 (DOSE e nano)
- 【測定方法】 定点 (上図 ●)
サーベイメータを使用して地面からの高さ1mと50cmを測定
歩行 (上図 ■)
積算線量計を使用して歩行ルートの積算線量を測定
- 【単位】 $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト / 1時間あたり)

測定の様子



作成協力：放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター

JR双葉駅前をスタートとして初發神社までの約2kmを43分間で歩いたところ、積算線量は0.128 μSv でした。これは、胸部エックス線(レントゲン)撮影1回当たりの被ばく線量(約60 μSv)の400分の1以下の値です。特段、健康に影響を与えるレベルの線量ではないと考えられます。

放射線被ばく等に関する相談や不安等があれば健康福祉課健康づくり係へお気軽にご相談ください。